

「短命県」を返上し 「寿命革命」をめざすサミットが開催

弘前大学は2016年1月29日、「ヘルシーエイジング・イノベーションサミット2016」を青森県弘前市内で開催する。

男性、女性ともに国内で最も平均寿命が短い青森県。同会は「短命県」からの脱却をめざし、県民・国民の健康寿命延伸とQOLの向上をテーマとしている。当日は、吉本豊・経済産業省商務情報政策統括調整官や濱野斗百礼・楽天株式会社執行役員をはじめさまざまな講演が行われるほか、パネルディスカッション「寿命革命:真の『健康の姿(未来)』を考える」も開催。医療・金融・大学・行政・産業などの代表者が一堂に会して、それぞれの立場から熱く議論を交わす。

■日時：2016年1月29日(金) 13:00～17:15

■会場：ホテルナクアシティ弘前(青森県弘前市)

■参加費：無料

■問い合わせ先：弘前大学COI研究推進機構(☎0172-39-5538)

「フェイス・スリー」2016年2月号(発行:日本医療企画)
「Phase3 Information」より